

# 竹の台5カ年計画に基づく防災活動の実施

## 竹の台地区防災・防犯福祉コミュニティ

### 企画概要・プログラム

#### 企画概要

竹の台地域では、平成26年に策定された「竹の台五か年計画」の中の防災の方針「家庭、自治会、竹の台全体それぞれで防災計画が図れるまちをつくる」に基づき竹の台地区防災計画を策定、それに基づく訓練や施設・設備・備蓄等の整備を行ってきた。しかし、目標の一つである「自治会（ブロック）単位での計画策定」は進んでいない。そこで今年度は、ブロック単位での防災マニュアルの策定を進めるため、モデル自治会を選定し、マニュアルの「ひな型」を作成する。

#### プログラム

・災害時の住民同士が助け合う力の効率を高めるために、ブロック（自治会）単位での災害弱者実態調査を実施し把握に努める。新型コロナ対応バージョンに改定した「竹の台おたすけガイド」に基づき、SNSなどITを活用した避難（安否確認）訓練と、竹の台小学校の体育館を使って、防コミスタッフによる避難所開設訓練・運営訓練を行う。子供たちに阪神・淡路大震災の経験と教訓を伝え、また、避難所となる竹の台小学校との平常時の連携を図るため、1. 17に地域連携防災訓練・防災学習を実施する

### 計画

#### 事業費

事業全体にかかる費用	216,000円
提案型助成額	200,000円

#### 活動実績

6月		自治会防災マニュアル作成開始
10月	2日	安否確認のためのワークショップ
1月	17日	竹の台小学校・地域連携訓練、学習
1月	22日	安否確認・避難所運営訓練
2月		訓練ふりかえり

### 参加団体

竹の台小学校・西神中学校・竹の台児童館・保育園自治会管理組合・西区役所